

つながる、ささえる、680万

連合救援ボランティアレポート

ボランティア第9陣319名が出発

6月3日、救援ボランティア第9陣 322名が各拠点に向け出発しました。3月31日の派遣開始以来の人員数は2,581名、延べ活動人員（人数×日数）は、15,447名となっています（6/3時点）。

初日から順調に活動がスタートされていることが報告されています。安全・健康に気をつけて、現地でご活躍ください！

活動レポート



宮城

●千厩拠点

【6/4】気仙沼市内では2カ所に分かれて、津波で流されてきたがれき処理・分別、解体補助作業を実施。



福島

●福島拠点

【6/4】相馬、南相馬市、新地町で活動。相馬では被災した旅館でお膳や椅子などの備品の移動作業、旧相馬女子高での写真整理。南相馬では個人宅のがれき・家財の撤去、側溝掃除を実施。新地町では個人宅周辺の側溝掃除と畑の土砂撤去作業を実施。

●会津拠点

【6/4】郡山市、会津若松市で活動。郡山では物資仕分け、テント設営、米袋詰め替え、山菜皮むき、洗い物作業を実施。会津若松では物資支援センターでの物資配布。

現地から

この日、会津若松の物資支援センターには、750世帯が来場。物資を必要としている方々がまだまだ多くいること、来場された方々への言葉使い、気配りの難しさを実感しています。

●いわき拠点

【6/4】いわきボランティアセンターで備品貸し出し・返却、洗浄作業。九ノ浜のがれき分別・撤去・側溝の清掃。未続駅近辺の田んぼのがれき撤去作業を実施。